

和泉市立総合医療センター運営事業
令和4年度
運営状況

目 次

1. 令和4年度 事業計画	1
2. 医療機能に係る指標	1
1. 和泉市立病院 新改革プラン数値目標分	
①患者数の前年度実績との比較	
②月別1日あたり患者数の推移(入院)	
③月別1日あたり患者数の推移(外来)	
④診療科別1日あたり患者数(入院)	
⑤診療科別1日あたり患者数(外来)	
⑥病床稼働率	
⑦診療単価	
⑧救急患者受入数	
⑨和泉市消防本部 救急搬送	
2. その他、医療機能に係る指標	
①平均在院日数	
②紹介率、逆紹介率	
③手術者数	
④健診	
⑤医療事故等への対応	
3. 職員数	8
①職員数の推移(非常勤職員含む)	
4. 患者サービス向上に係る取り組み	9
①令和4年度取り組み	
②令和4年度提案ポストへの投書件数	
5. 経営健全化に係る指標	10
①損益計算書	
②貸借対照表	

1. 令和4年度 事業計画

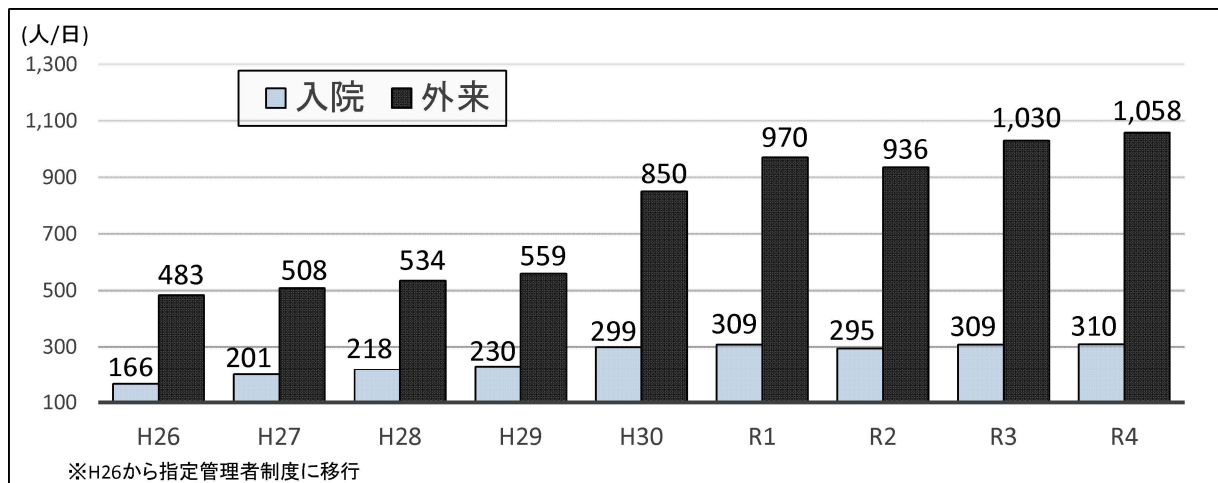
- ・主な取り組み
医師確保、急性期医療の拡充、がん医療を中心とした高度専門医療の拡大、医療機器整備等により医療機能強化
- ・1日あたり患者数
入院 292名(退院日の患者数を含む)
外来 970名

2. 医療機能に係る指標

1. 和泉市立病院 新改革プラン数値目標分

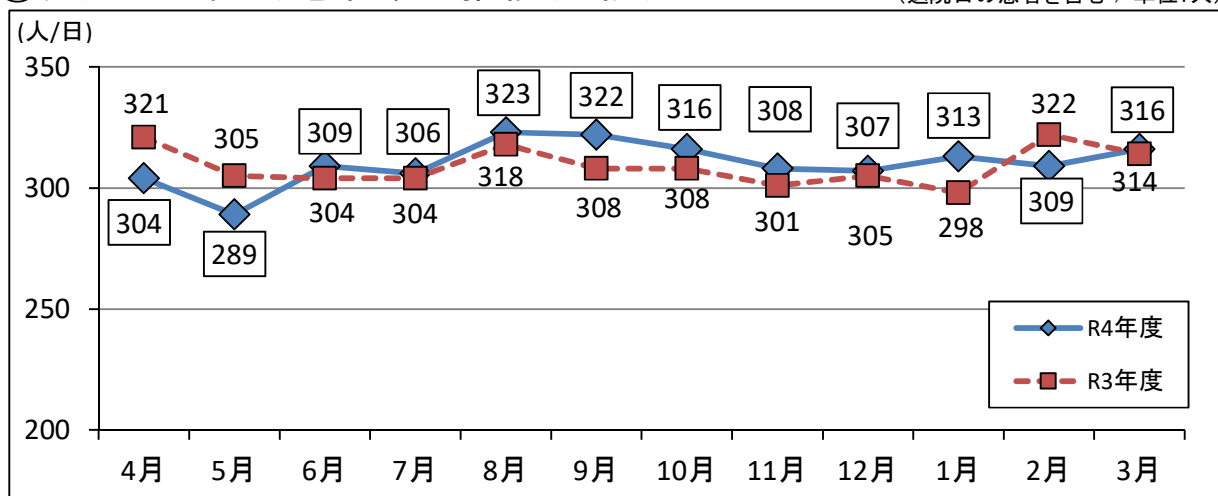
①患者数の前年度実績との比較

	実 績			令和4年度 新改革プラン 目標値
	令和4年度	令和3年度	比較(増減率)	
1日当たり入院患者数 (退院日の患者を含む)	310人	309人	1人 (+0.3%)	292人
1日当たり外来患者数	1,058人	1,030人	28人 (+2.7%)	970人



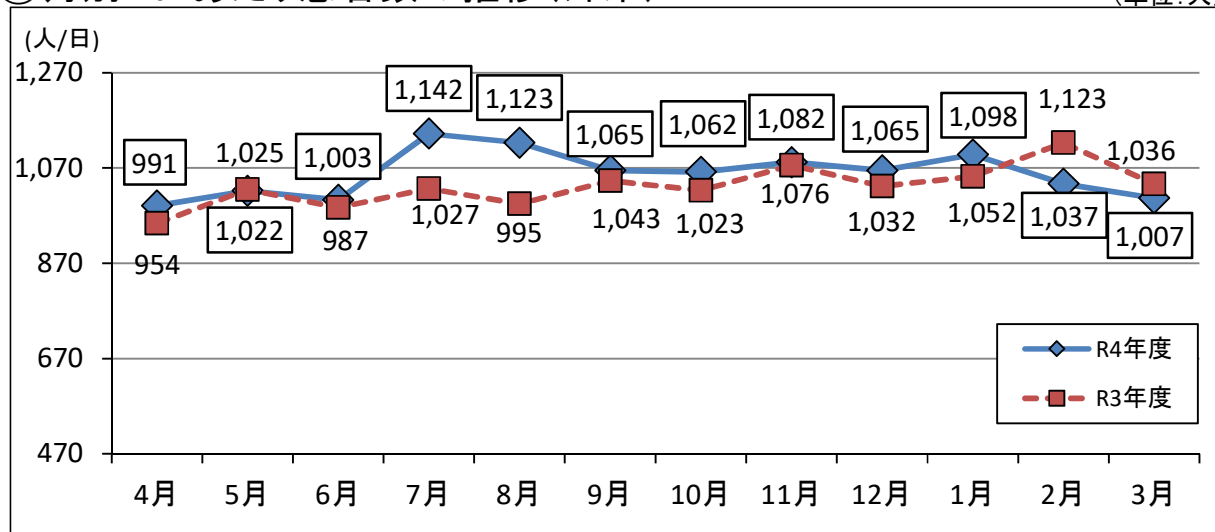
②月別1日あたり患者数の推移(入院)

(退院日の患者を含む / 単位:人)



③月別1日あたり患者数の推移(外来)

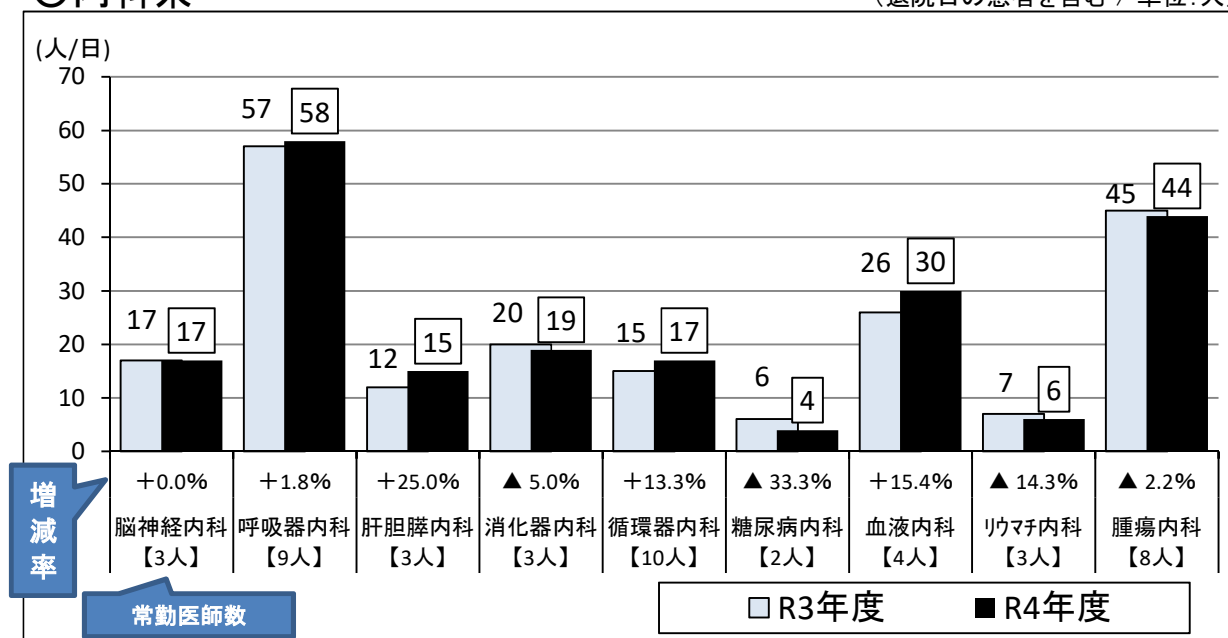
(単位:人)



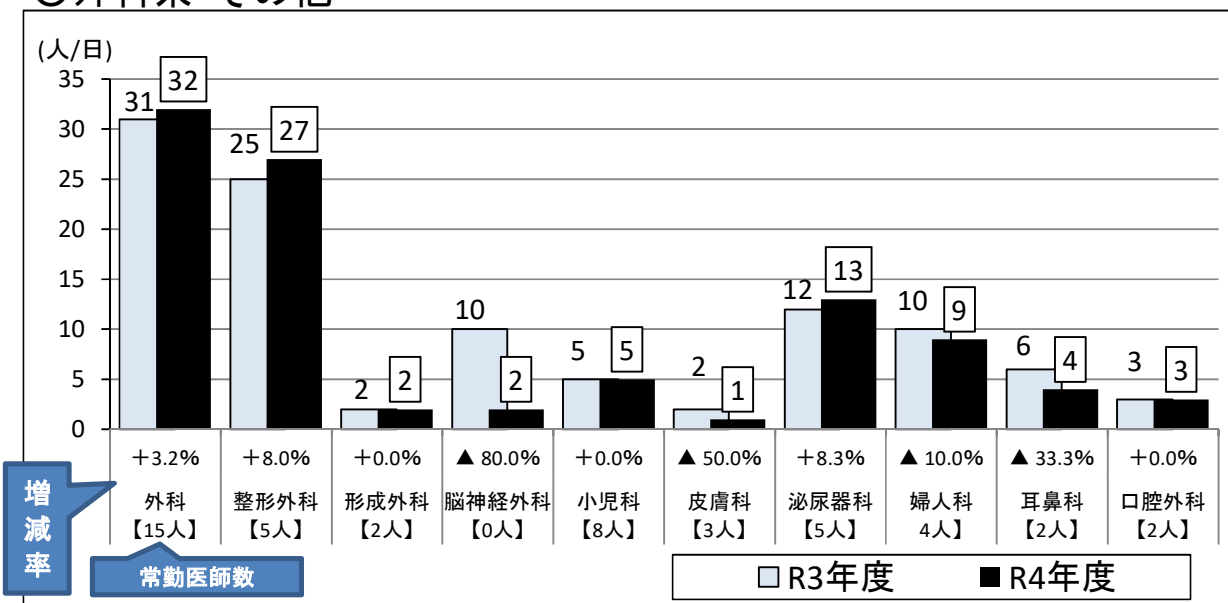
④診療科別 1日あたり患者数(入院)

○内科系

(退院日の患者を含む / 単位:人)



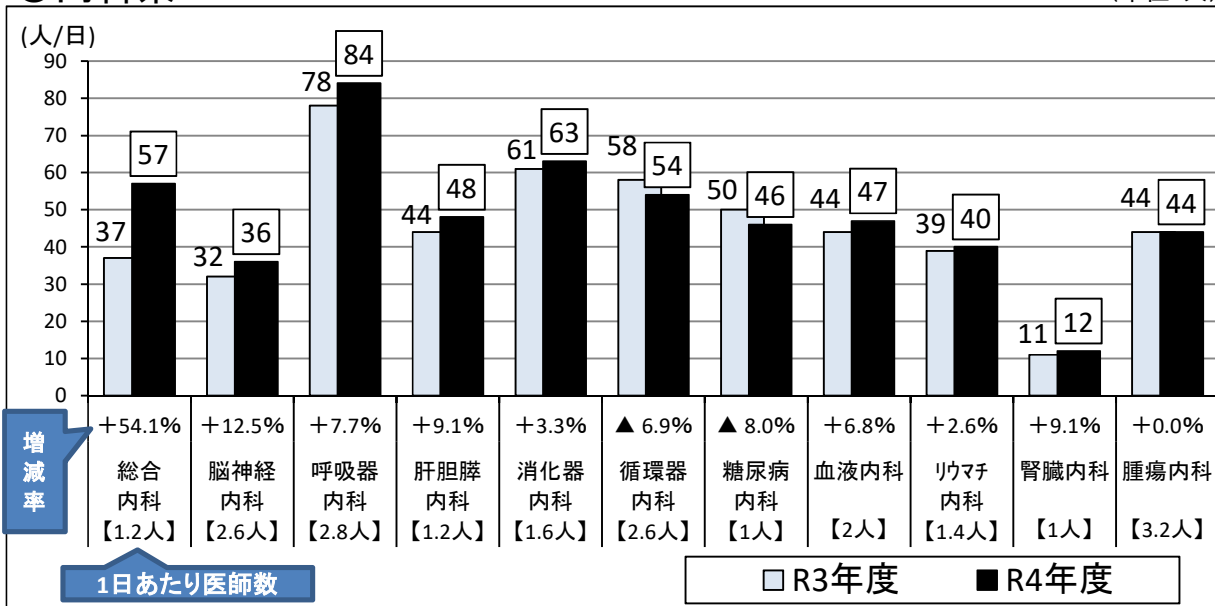
○外科系・その他



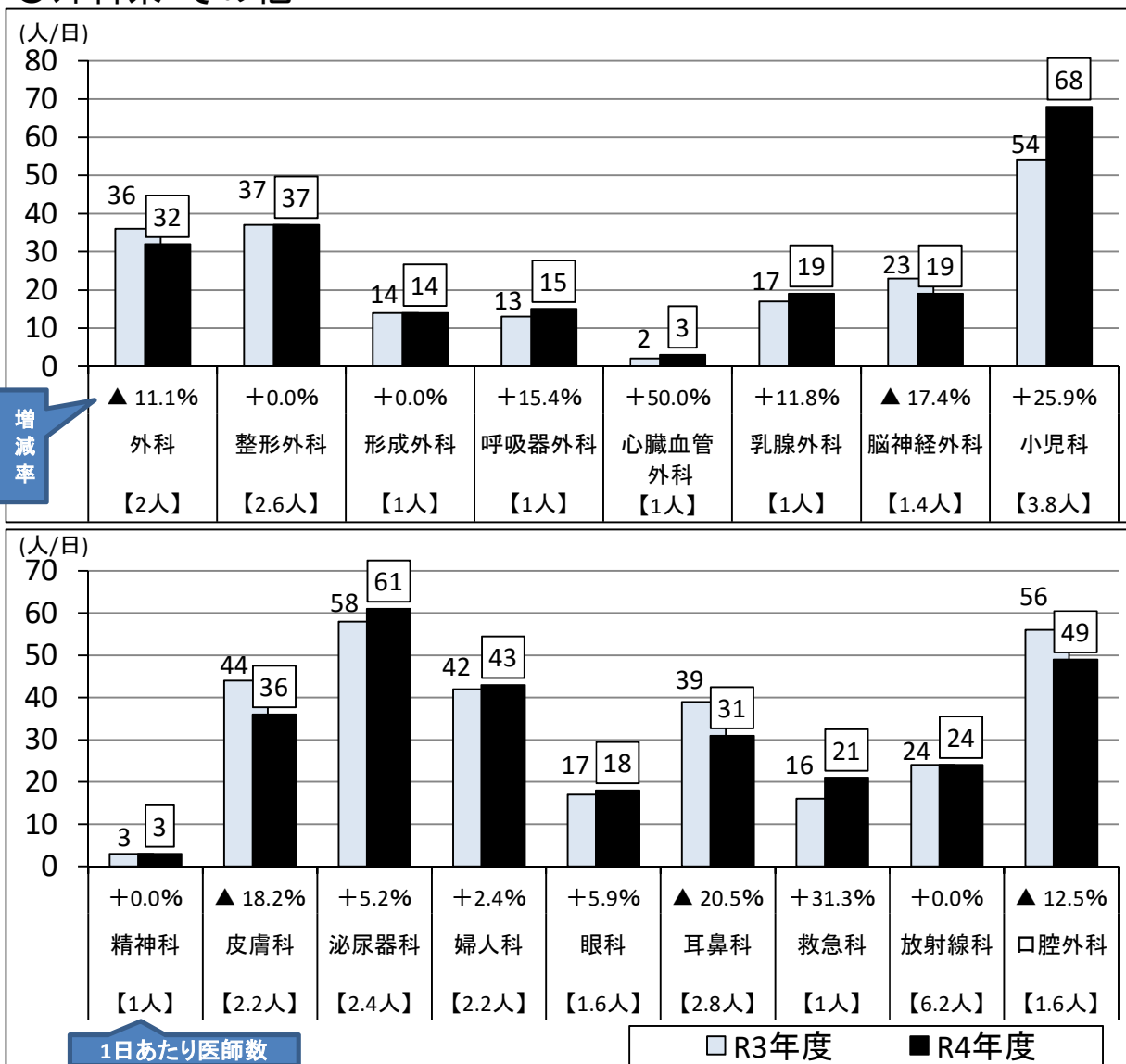
⑤診療科別1日あたり患者数(外来)

○内科系

(単位:人)



○外科系・その他



⑥病床稼働率

(単位:人、床、日、%)

年度	稼働率	新改革プラン 目標値	延患者数 ÷ (許可病床数 × 日数) × 100
令和4年度	101.1 %	95.0 %	113,248 ÷ (307 × 365) × 100
令和3年度	100.6 %	95.0 %	112,728 ÷ (307 × 365) × 100

⑦診療単価

	実 績			令和4年度 新改革プラン 目標値
	令和4年度	令和3年度	比較(増減率)	
入院診療単価 (退院日の患者を含む)	77,726円	71,879円	5,847円 (+8.1%)	73,000円
外来診療単価	24,172円	22,286円	1,886円 (+8.5%)	23,000円

⑧救急患者受入数

(単位:人、%)

診療科	実 績		前年度 比較	実 施 状 況
	令和4年度	令和3年度		
小児科	2,748	2,415	+333 (+13.8)	毎週火曜日19:00～翌6:00 第2,4,5土曜日23:00～翌6:00
内科系 外科系	11,104	10,295	+809 (+7.9)	終日実施
合 計	13,852	12,710	+1,142 (+9.0)	
搬送者数	3,598	2,880	+718 (+24.9)	
搬送者の うち入院	1,187 (33.0%)	1,117 (38.8%)	70 (+6.3)	

⑨和泉市消防本部 救急搬送

(単位:人、%)

区分	令和4年度	搬送率	令和3年度	搬送率	前年度比較 (増減率)	令和4年度 新改革プラン 目標値	搬送率
和泉市立 総合医療センター	2,185	22.5	1,779	21.4	+406 (+22.8)	2,240	28.0
市内民間病院	3,796	39.0	3,556	42.9	+240 (+6.7)		
市 外	3,748	38.5	2,964	35.7	+784 (+26.5)		
合 計	9,729		8,299		+1,430 (+17.2)		

(和泉市消防本部統計より)

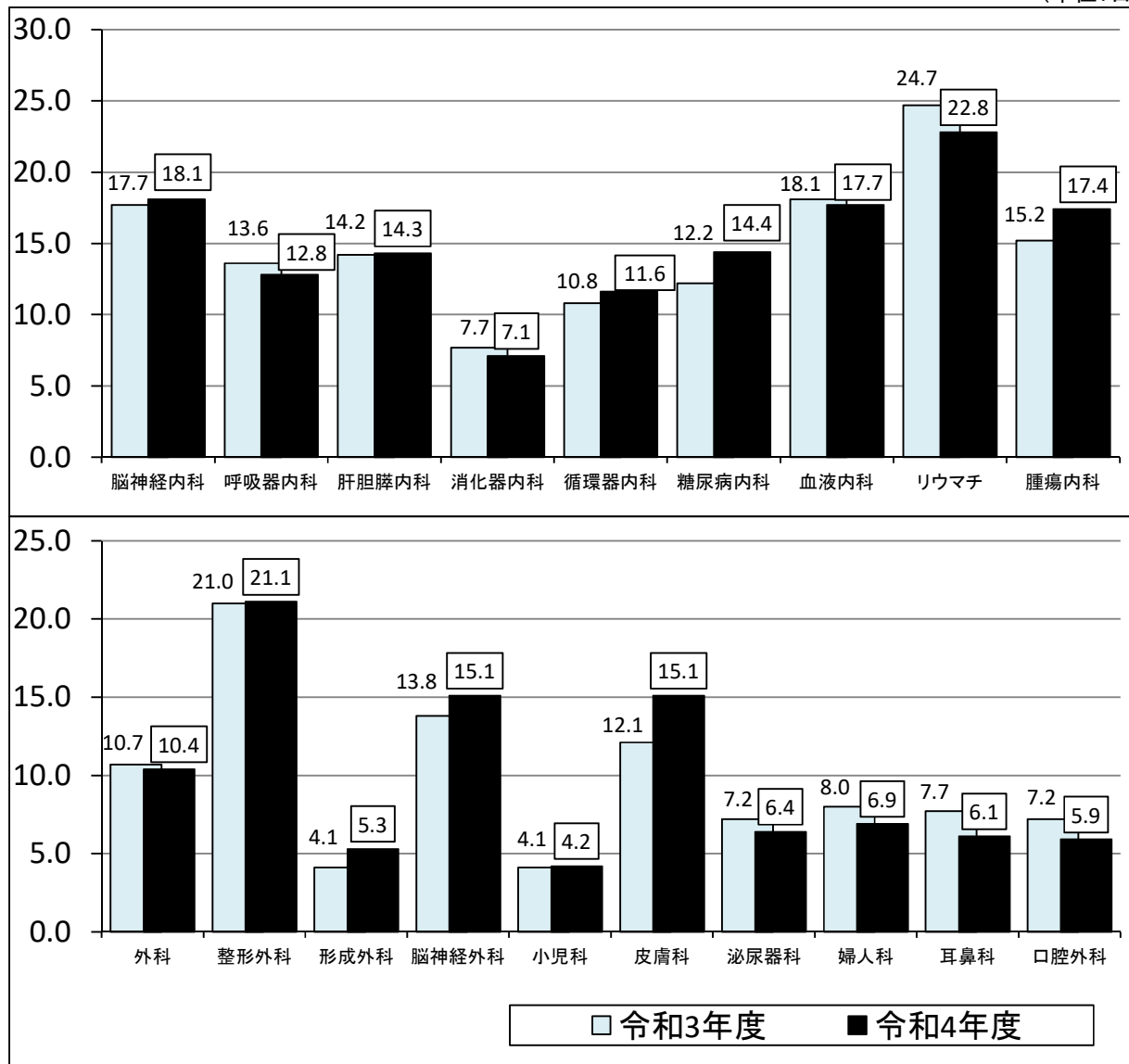
2. その他、医療機能に係る指標

① 平均在院日数

(単位: 日)

	令和4年度	令和3年度	増減
全診療科平均	11.7	11.9	▲ 0.2

(単位: 日)



②紹介率、逆紹介率

	令和4年度	令和3年度	差
紹介率	72.9 %	68.9 %	+4.0%
逆紹介率	91.7 %	88.6 %	+3.1%

③手術件数

(単位:人、%)

指 標		令和4年度		令和3年度		差		増減率(%)	
		うち全麻		うち全麻		うち全麻		うち全麻	
手術数	外 科	958	908	902	842	+56	+66	+6.2	7.8
	整形外科	451	443	399	389	+52	+54	+13.0	13.9
	婦人科	276	266	255	237	+21	+29	+8.2	12.2
	皮膚科	58	1	67	2	▲9	▲1	▲13.4	▲50.0
	形成外科	333	76	298	66	+35	+10	+11.7	15.2
	泌尿器科	492	212	399	108	+93	+104	+23.3	96.3
	脳神経外科	7	1	91	39	▲84	▲38	▲92.3	▲97.4
	心臓血管外科	24	1	0	0	+24	+1	-	#DIV/0!
	耳鼻いんこう科	149	132	170	152	▲21	▲20	▲12.4	▲13.2
	計	2,748	2,040	2,581	1,835	+167	+205	+6.5	11.2
	歯科口腔外科	129	129	89	89	+40	+40	+44.9	44.9
	合計	2,877	2,169	2,670	1,924	+207	+245	+7.8	12.7

④健診

(単位:人、%)

指 標	令和4年度	令和3年度	差	増減率
人間ドック	2,101	1,672	+429	+25.7%
特定健診	1,210	1,149	+61	+5.3%

⑤医療事故等への対応

○レベル別件数

(単位:件)

	レベル	職 種	令和4年度	令和3年度	事例(本年度)
インシデント	0 ～ 3a	医師	132	126	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒・転落後様子観察 ・点滴流量間違い ・内服薬服薬(自己・管理)間違い ・点滴ルート自己抜去 ・胃管・バルンカテーテル自己抜去 ・患者誤認(誤配膳・検査案内など) ・血糖測定・採血取り忘れ等
		看護師	2,027	1,805	
		薬剤師	84	66	
		放射線技師	76	66	
		臨床検査技師	28	28	
		リハビリ	66	34	
		その他	236	186	
		計	2,649	2,311	
アクシデント (医療事故)	3b	医師	11	19	<重複事例報告あり> ・転倒・転落・体位変換などによる骨折 など 10件 ・処置・手術関連合併症 7件 ・治療・経過観察中の状態変化 14件
		看護師	19	19	
		薬剤師	0	0	
		放射線技師	0	1	
		臨床検査技師	0	0	
		リハビリ	1	3	
		その他	0	0	
		計	31	42	
	4a～5	医師	0	1	
		看護師	0	3	
		薬剤師	0	0	
		放射線技師	0	0	
		臨床検査技師	0	0	
		リハビリ	0	0	
		その他	0	0	
		計	0	4	
	計 (3b～5)	医師	11	20	
		看護師	19	22	
		薬剤師	0	0	
		放射線技師	0	1	
		臨床検査技師	0	0	
		リハビリ	1	3	
		その他	0	0	
		計	31	46	

※その他内訳:
栄養科、ME

○種類別件数

(単位:件)

概要	令和4年度	令和3年度	増減
薬剤	788	618	170
輸血	14	15	▲ 1
治療・処置	101	98	3
医療機器等	109	74	35
ドレーン・チューブ	215	224	▲ 9
検査	301	276	25
療養上の世話	477	455	22
その他	675	597	78
合計	2,680	2,357	323

(参考) 医療事故レベル

※国立大学附属病院における医療上の事故等の公表に関する指針に準じる

インシデント	0	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった
	1	患者への実害はなかった(何らかの影響は与えた可能性は否定できない)
	2	処置や治療行わなかった(患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性が生じた)
	3a	単純な処置や治療を要した(消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)
アクシデント	3b	濃厚な処置や治療を要した(バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
	4a	永続的な障害が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題を伴わない
	4b	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う
	5	死亡(原疾患の自然経過によるものを除く)

3. 職員数

①職員数の推移(非常勤職員含む)

■職員数の推移

(単位:人)

	R5.4	R5.3	R4.4	R3.4	R2.4	H31.4
医師	147.59	139.79	133.20	136.88	125.64	110.45
常勤	131	121	121	120	111	97
非常勤 (常勤換算)	135 (16.59)	145 (18.79)	121 (12.20)	129 (16.88)	127 (14.64)	113 (13.45)
看護部	397.84	375.46	398.50	391.07	377.86	310.93
常勤	372	349	370	363	359	292
非常勤 (常勤換算)	31 (25.84)	31 (26.46)	35 (28.50)	32 (28.07)	32 (18.86)	26 (18.93)
医療技術職	157.53	144.00	149.80	135.97	125.25	116.10
常勤	153	139	144	130	120	113
非常勤 (常勤換算)	6 (4.53)	6 (5.00)	8 (5.80)	9 (5.97)	8 (5.25)	6 (3.10)
合計	702.96	659.25	681.50	663.92	628.75	537.48
常勤	656	609	635	613	590	502
非常勤 (常勤換算)	172 (46.96)	182 (50.25)	164 (46.50)	170 (50.92)	167 (38.75)	145 (35.48)

※ 看護部は看護師免許取得者のみ。

※ 常勤換算人員は $\frac{\text{勤務時間}}{7.5 \text{ 時間}} \times \frac{\text{月間勤務日数(常勤)}}{21.67 \text{ 日}}$

■常勤医師の状況

(単位:人)

	R5.4	R5.3	R4.4	R3.4	R2.4	H31.4
内科	2	1	1	1	1	0
循環器内科	10	10	9	8	7	4
呼吸器内科	10	9	9	7	8	7
消化器内科(内視鏡)	5	3	3	2	3	4
肝胆膵内科	3	3	3	3	3	3
血液内科	4	4	4	4	4	4
内分泌・糖尿病内科	3	2	2	4	4	4
脳神経内科	4	3	3	4	3	2
腫瘍内科	7	8	9	8	8	8
緩和ケア内科	2	1	1	1	1	1
外科	15	15	15	15	13	11
消化器外科	10	8	8	8	8	6
心臓血管外科	1	1	1	1	1	1
乳腺外科	1	2	2	2	1	1
呼吸器外科	3	4	4	4	3	3
形成外科	2	2	1	1	1	1
整形外科	6	5	6	6	6	6
小児科	8	8	8	7	6	6
脳神経外科	0	0	1	2	2	3
泌尿器科	6	5	5	5	5	4
皮膚科	2	3	3	3	3	3
婦人科	4	4	4	4	5	4
耳鼻いんこう科	2	2	2	3	2	1
リウマチ内科	3	3	3	3	3	3
救急科	1	1	1	0	0	0
放射線科	6	6	6	6	6	6
精神科	1	1	1	1	1	0
麻酔科	5	3	3	5	4	4
病理診断科	3	4	3	3	2	1
歯科口腔外科	3	2	2	2	2	2
研修医他	14	13	13	12	8	5
	131	121	121	120	111	97

4. 患者サービス向上に係る取り組み

①令和4年度取り組み

サービス	時期	主 な 内 容
出前講座・医療講演 【継続】	4月～	健康づくりのためにより深い知識・情報を提供できるよう「生活習慣病シリーズ」や「女性の健康シリーズ」と題し、テーマに沿った演題を継続して発信した。 また、市内3校（計7回）で児童を対象とした「いのちの授業」を行うほか、教員を対象とした「エビペン講習会」や「一時救命処置講習会」を行い、医療と教育現場の連携強化を図った。
第3回 和泉の地域医療を考える シンポジウム 【継続】	10月	令和4年10月15日（土）に「治療と仕事の両立支援推進のための今後の取り組み」をテーマに、和泉市内の医療、行政、企業代表者を交え講習会並びに意見交換会を開催した。制度やサポート体制についての情報提供や、企業の取組事例を紹介。各機関の連携が必要不可欠であることを認識する機会となった。
災害時医療訓練 【継続】	11月	夜間に震度7の地震が発生した想定で、令和4年11月8日（火）に災害訓練を実施。45人の職員が参加し、限られた職員数での初期対応・衛星電話・安否確認システムを用いて職員参集及び職員配置、災害対策本部の立ち上げ、EMISへの入力、院内外の被害状況把握、救急外来の運営についての訓練を行った。

②令和4年度提案ポストへの投書件数

（単位：件）

区 分	令和4年度	令和3年度	主な内容
総 件 数	236	210	
お 礼	46	41	<ul style="list-style-type: none"> ■コンビニ前の「もえるごみ」のごみ箱がいつも満杯と投書を書いて、すぐに増設してもらえた。迅速な対応で有難かった。 ■食事が美味しい。食パンを少し温めている気配りが嬉しい。
苦情・要望等	190	169	
設備	48	53	<ul style="list-style-type: none"> ■3階に子ども用オムツ交換台が無く不便。 ⇒3階に一か所設置した。 ■洗面所で洗顔をしたくてもお湯が出ない。 ⇒お湯の温度に設定されているかを確認し、出ていない洗面があればすぐに対応するようにした。 ■7階談話室の机が4卓あり、歩行器の患者さんには通りにくい。 ⇒机を3卓に減らし、通行でやすくした。
接 遇	70	61	<ul style="list-style-type: none"> ■外来待ち時間が長すぎる。 ⇒待ち時間を軽減できるよう、令和5年1月より通院支援システムアプリ「HOSPA」を小児科でプレ導入。令和5年度中には全診療科で本格実施予定。 ■カーテンの開閉について多くの意見あり。 ⇒カーテンは個室の扉と同じである意識を職員に徹底し、入室時は返答を待ってから入り、退室時は必ず振り向きカーテンが閉まっている事を確認する様周知した。
その他	72	55	<ul style="list-style-type: none"> ■冷蔵庫を使用する際の料金表示が分かりにくいと意見あり ⇒課金システムを目立たせ、わかりやすい案内に切り替えを行った。

5. 経営健全化に係る指標

①損益計算書(4月～3月)

(単位:千円)

科 目	令和4年度 (a)	令和3年度 (b)	前年度比 (a)-(b)	増減率 %
医業収益 (A)	15,214,090	14,222,806	991,284	7.0
入院収益	8,802,330	8,140,198	662,132	8.1
外来収益	6,072,045	5,598,173	473,872	8.5
その他医業収益	339,715	484,435	▲ 144,720	▲ 29.9
うち室料差額収益	131,398	143,779	▲ 12,381	▲ 8.6
うち文書料・その他	340,599	464,444	▲ 123,845	▲ 26.7
うち保険等査定減	▲ 132,282	▲ 123,788	▲ 8,494	6.9
医業費用 (B)	13,458,292	12,812,028	646,264	5.0
給与費	6,368,247	6,251,675	116,572	1.9
材料費	5,001,782	4,550,921	450,861	9.9
委託費	615,929	628,622	▲ 12,693	▲ 2.0
経費	833,266	806,580	26,686	3.3
研究研修費	18,181	17,007	1,174	6.9
控除対象外消費税	620,887	557,223	63,664	11.4
医業損益 (A)-(B)	1,755,798	1,410,778	345,020	24.5
医業外収益 (C)	1,208,049	1,525,615	▲ 317,566	▲ 20.8
うち運営費補助金収益	976,375	1,284,658	▲ 308,283	▲ 24.0
うちその他医業外収益	231,674	240,957	▲ 9,283	▲ 3.9
医業外費用 (D)	513,518	383,024	130,494	34.1
経常損益 ((A)+(C))-((B)+(D))	2,450,329	2,553,369	▲ 103,040	▲ 4.0
臨時収益 (E)	21,350	70,648	▲ 49,298	▲ 69.8
臨時費用 (F)	338,416	62,066	276,350	445.3
税引前利益 ((A)+(C)+(E))-((B)+(D)+(F))	2,133,263	2,561,951	▲ 428,688	▲ 16.7
医業収支比率 (A)÷(B)×100	113.0	111.0	2.0	
経常収支比率 ((A)+(C))÷((B)+(D))×100	117.5	119.4	▲ 1.9	
給与費率 (給与費)÷(A)×100	41.9	44.0	▲ 2.1	
材料費率 (材料費)÷(A)×100	32.9	32.0	0.9	
新改革プラン目標値(R4) 経常収支比率	109.0			

(うち医業費用明細) (4月～3月)

(単位:千円、%)

科 目	令和4年度		令和3年度		前年度比 (a)-(b)	増減率 %
	(a)	構成比 (%)	(b)	構成比 (%)		
医業費用	13,458,292	100.00	12,812,028	100.00	646,264	5.0
給与費	6,368,247	47.32	6,251,675	48.80	116,572	1.9
うち常勤職員給与	3,780,012	28.09	3,745,716	29.24	34,296	0.9
うち非常勤職員給与	825,523	6.13	792,102	6.18	33,421	4.2
うち法定福利費	697,864	5.19	682,920	5.33	14,944	2.2
うち賞与	855,016	6.35	868,332	6.78	▲ 13,316	▲ 1.5
うち退職金	86,174	0.64	80,105	0.63	6,069	7.6
材料費	5,001,782	37.17	4,550,921	35.52	450,861	9.9
うち医薬品費	3,444,666	25.60	3,148,201	24.57	296,465	9.4
うち医療消耗品費	1,036,719	7.70	954,102	7.45	82,617	8.7
うち検査材料費	376,915	2.80	308,450	2.41	68,465	22.2
委託費	615,929	4.58	628,622	4.91	▲ 12,693	▲ 2.0
うち検査委託費	139,019	1.03	108,382	0.85	30,637	28.3
うち給食委託費	67,911	0.50	67,911	0.53	0	0.0
うち医事委託費	10,605	0.08	9,533	0.07	1,072	11.2
うち清掃委託費	66,975	0.50	66,943	0.52	32	0.0
うち警備委託費	24,482	0.18	26,580	0.21	▲ 2,098	▲ 7.9
うち労務委託費	38,220	0.28	39,556	0.31	▲ 1,336	▲ 3.4
うち事務委託費	66,391	0.49	76,405	0.60	▲ 10,014	▲ 13.1
経費	833,266	6.19	806,580	6.30	26,686	3.3
うち消耗品費	17,036	0.13	16,906	0.13	130	0.8
うち事務用品費	48,018	0.36	51,139	0.40	▲ 3,121	▲ 6.1
うち光熱水道費	177,090	1.32	107,647	0.84	69,443	64.5
うち広告宣伝費	8,531	0.06	10,614	0.08	▲ 2,083	▲ 19.6
うち募集費	14,241	0.11	6,249	0.05	7,992	127.9
うち保険料	13,106	0.10	34,040	0.27	▲ 20,934	▲ 61.5
うち寄付金	67,010	0.50	64,250	0.50	2,760	4.3
うち支払手数料	53,817	0.40	49,928	0.39	3,889	7.8
うち医療機器リース・レンタル料	53,532	0.40	124,905	0.97	▲ 71,373	▲ 57.1
うち減価償却費	60,716	0.45	63,326	0.49	▲ 2,610	▲ 4.1
うち修繕費	19,209	0.14	19,058	0.15	151	0.8
うち機器保守料	11,700	0.09	12,524	0.10	▲ 824	▲ 6.6
研究研修費	18,181	0.14	17,007	0.13	1,174	6.9
控除対象外消費税	620,887	4.60	557,223	4.35	63,664	11.4

②貸借対照表

(単位:千円)

科 目	R5.3.31現在(A)	R4.3.31現在(B)	増減(A)-(B)
【流動資産】	【 10,737,397 】	【 8,222,067 】	【 2,515,330 】
現金預金	14,514	11,568	2,946
医業未収入金	2,869,150	2,559,412	309,738
未収金	474,194	395,016	79,178
薬品	80,496	86,919	△ 6,423
診療材料	36,720	30,617	6,103
その他貯蔵品	2,469	1,926	543
前払費用	20,201	19,294	907
貸倒引当金	△ 8,096	△ 6,738	△ 1,358
大阪本部勘定	7,245,972	5,122,012	2,123,960
その他流動資産	1,777	2,041	△ 264
【固定資産】	【 247,224 】	【 256,360 】	【 △ 9,136 】
(有形固定資産)	(224,488)	(229,883)	(△ 5,395)
建物	124,527	106,597	17,930
構築物	11,164	3,018	8,146
医療機器	74,466	105,298	△ 30,832
その他器械備品	14,331	14,970	△ 639
(無形固定資産)	(14,194)	(16,882)	(△ 2,688)
他無形固定資産	14,194	16,882	△ 2,688
(投資他資産)	(8,542)	(9,595)	(△ 1,053)
保証金	4,290	4,178	112
長期貸付金	4,252	5,417	△ 1,165
【繰延資産】	【 12,205 】	【 13,147 】	【 △ 942 】
繰延消費税	12,205	13,147	△ 942
資産合計	10,996,826	8,491,574	2,505,252
【流動負債】	【 2,163,520 】	【 1,844,781 】	【 318,739 】
買掛金	1,383,219	1,210,871	172,348
短期借入金	0	0	0
未払給与	164,837	174,858	△ 10,021
未払金	277,889	171,076	106,813
賞与引当金	278,894	221,483	57,411
預り金	58,646	66,458	△ 7,812
前受収益	35	35	0
【固定負債】	【 358,778 】	【 305,529 】	【 53,249 】
退職給付引当金	358,678	305,429	53,249
その他固定負債	100	100	0
負債の部 計	2,522,298	2,150,310	371,988
【積立金】	【 8,474,528 】	【 6,341,264 】	【 2,133,264 】
繰越利益積立金	8,474,528	6,341,264	2,133,264
(うち当期純利益)	(2,133,264)	(2,561,951)	△ 428,687
純資産の部 計	8,474,528	6,341,264	2,133,264
負債純資産合計	10,996,826	8,491,574	2,505,252